

ごみ袋と分別方法が変わります

令和3年4月1日から旭市、銚子市、匝瑳市のごみの処理が、銚子市内にできる新たな施設で行われます。ごみの出し方や、指定ごみ袋の種類などが変わります。粗大ごみなどは、中継施設(現在の旭市クリーンセンター)に直接搬入することになるので注意しましょう。

す。

新しいごみの分け方

普通ごみ専用袋

次の種類のごみを一つの袋に混ぜて入れることができます。

普通ごみ専用袋に入れられるもの

燃ごみ、プラスチック製容器包装類

装類

資源ごみ専用袋

袋は1種類ですが、資源ごみを混ぜて一つの袋に入れることはできません。種類別に分けて

それぞれの収集日に、ごみステーションに出しましょう。

資源ごみ専用袋に入れられるもの

カン、ビン、ペットボトル、金属

衣類や紙類は

衣類や紙類の出し方は今までと変わりません。衣類は透明か半透明の袋に入れて出してください。

さい。紙類はひもで縛って出しましょう。ぬれるとリサイクルできなくなるので、雨の日は出さないでください。

指定ごみ袋に入らないものは

4月から自転車や椅子などの指定ごみ袋に入らない粗大ごみは、ごみステーションに出すことができなくなります。現在の旭市クリーンセンターが中継施設になるので、直接搬入してください。ごみを入れた段ボール箱や市販の袋に指定ごみ袋を貼り付けて、ごみステーションに出すことはできなくなるので注意しましょう。

ごみの分け方

普通ごみ専用袋



【普通ごみ専用袋に入れられるもの】
次の種類のごみを混ぜて入れられます。

- 可燃ごみ
- 不燃ごみ(金属を除く)
- プラスチック製容器包装類

資源ごみ専用袋



【資源ごみ専用袋に入れられるもの】
種類別に分けてそれぞれの収集日に出す。

- カンだけを入れる
- ビンだけを入れる
- ペットボトルだけを入れる
- 金属だけを入れる

新しいごみ袋は2種類

現在使用している可燃ごみ、不燃ごみ、カン、ビン、ペットボトル、プラスチック製容器包装類の指定袋はなくなり、普通ごみ専用と資源ごみ専用の2種類の袋に変わります。

普通ごみ専用 / ●大袋45リットル(10枚入り)・・・450円 ●小袋20リットル(10枚入り)・・・200円

資源ごみ専用 / ●大袋40リットル(10枚入り)・・・200円 ●小袋20リットル(10枚入り)・・・100円

※現在の指定ごみ袋は、令和3年9月30日(木)まで使用できます

問い合わせ先

環境課環境政策班

☎ 62・5328

旭市クリーンセンター

☎ 62・0955